⑴　モード３の場合

(Dx，Dy)	（3，1）	（6，1）
伝送主シンボル及びTMCCシンボル	140×N	176×N
CPシンボル	72×N＋1	36×N＋1
L chシンボル	4×N	
計	216×N＋1	

⑵　モード４の場合

(Dx，Dy)	（3，1）	（6，1）	(12，1）
伝送主シンボル及びTMCCシンボル	280×N	352×N	388×N
CPシンボル	144×N＋1	72×N＋1	36×N＋1
L chシンボル	8×N		
計	432×N＋1		

⑶　モード５の場合

(Dx，Dy)	（3，1）	（6，1）	(12，1）	(24，1）	(216，1）
伝送主シンボル及びTMCCシンボル	560×N	704×N	776×N	812×N	844×N
CPシンボル	288×N＋1	144×N＋1	72×N＋1	36×N＋1	4×N＋1
L chシンボル	16×N				
計	864×N＋1				

注１　Dxはキャリア方向のパイロット信号の間隔を、Dyはシンボル方向のパイロット信号の間隔を示す。

２　Nは35とする。

３　サブフレーム区間におけるT_s及びCは以下のとおりとする。

T_s：第23条の９第７項に規定するシンボル期間長にガードインターバル期間長を加えたもの

C：以下に示す、伝送主シンボル、SPシンボル、BPシンボル、L chシンボル若しくはCPシンボルに対応するキャリア数又はそれらの総数